

アール・ディエンジニアリング最終処分場における掘削調査の実施状況の報告について

栗東市小野のアール・ディエンジニアリング最終処分場におけるドラム缶等の違法な埋立を調査し対策工を検討するため、昨日から重機等による掘削調査を行っているところですが、本日までの実施状況についてお知らせします。なお、今後、随時資料提供する予定です。

1.調査日

平成19年10月30日(火曜日)～10月31日(水曜日) (2日間)

2.掘削地点および掘削量

Iブロック: 約765立方メートル(ダンプ135台分)

[PDF](#) [掘削位置座標平面図\(PDF: 601KB\)](#)

3.ドラム缶等の確認状況

No.	廃棄物	状況
1	ドラム缶	潰れたドラム缶を1個確認した。
2	コンデンサ	複数種のコンデンサが24リットル容の箱で約4箱分が埋められていることを確認した。
3	白い固形物	白い固形物(10kg袋が10袋以上)を確認した。現地でpH値を測定をしたところ、一部からpH値11を示した。

※ 上記の廃棄物は、いずれも本日(10月31日)に確認。

4.対応

- ドラム缶については、取り出した上で、内容物について既に見つかっているドラム缶と性状比較を行います。
- コンデンサについては、PCBの含有について調査します。
- 白い固形物については、成分の調査を行います。

関連リンク

[RD最終処分場問題対策委員会](#)

[RD最終処分場問題行政対応検証委員会](#)

[最終処分場特別対策室](#)

Copyright© Shiga Prefecture. All rights reserved.